
プログラム

9月11日(土)

第1会場(木曽)

12:50~13:00 **開会の辞**

13:00~14:00 **ランチョンセミナー1**
「脊椎関節炎における最適なバイオ治療のあり方」

共催：アッヴィ合同会社/エーザイ株式会社

座長：山村 昌弘（岡山済生会総合病院 内科リウマチ・膠原病センター）
公文 義雄（近森病院）

LS1-1 「体軸性脊椎関節炎の診断と治療介入のポイントについて」

○辻 成佳

NHO 大阪南医療センター 臨床研究部・リウマチ科

LS1-2 「PsA 診療 Update～最適な治療選択肢を考える～」

○岸本 暢将

杏林大学医学部 腎臓・リウマチ膠原病内科

14:10~15:10 **教育講演「乾癬性関節炎、掌蹠膿疱症の診断と治療」**

共催：ヤンセンファーマ株式会社/大鵬薬品工業株式会社

座長：吉永 泰彦（倉敷成人病センターリウマチ膠原病センター）
小林 茂人（順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院）

1 「関節炎・付着部炎目線から見た乾癬性関節炎と掌蹠膿疱症性骨関節炎～関節破壊・ADL障害を含めて～」

○岡野 匡志

大阪市立大学 整形外科

2 「乾癬皮疹の診断へのアプローチ」

○森田 明理

名古屋市立大学大学院 医学研究科 加齢・環境皮膚科学

座長：亀田 秀人（東邦大学医学部内科学講座膠原病学分野）
小竹 茂（自治医科大学附属さいたま医療センター リウマチ膠原病科）

S1-1 「体軸性脊椎関節炎の臨床的経時的進行」

- 富田 哲也^{1,2)}、玉城 雅史²⁾、辻 成佳³⁾
¹⁾ 大阪大学大学院医学系研究科 運動器バイオマテリアル学、
²⁾ 大阪大学キャンパスライフ健康支援センター、³⁾ 国立病院機構大阪南医療センター

S1-2 「脊椎椎間板における Mxk の機能解析」

- 浅原 弘嗣^{1,2)}、中道 亮²⁾、堤 大樹¹⁾、栗本 遼太¹⁾
¹⁾ 東京医科歯科大学 医歯学総合研究科 システム発生・再生医学分野、
²⁾ スクリプス研究所

S1-3 「脊椎関節炎の経時的病態：画像診断からの探求」

- 野崎 太希
聖路加国際病院 放射線科

17:00~18:00 **イブニングセミナー 1**
「乾癬性関節炎の評価と治療を考える」

共催：ユーシービージャパン株式会社

座長：大久保ゆかり（東京医科大学 皮膚科学分野）
渡部 昌平（JCHO 宇和島病院）

**ES1-1 「乾癬性関節炎（PsA）に対するオリジナリティーを生かした TNF α 阻害薬の使い方
～関節エコーを用いて評価する令和時代の PsA へのアプローチ～」**

- 三崎 健太
北播磨総合医療センター リウマチ・膠原病内科

ES1-2 「乾癬の重症度評価に用いる PASI、DLQI、BSA の臨床的意義」

- 梅澤 慶紀
東京慈恵会医科大学 皮膚科学講座

第2会場 (淀)

13:00~14:00 ランチョンセミナー 2

「乾癬性関節炎の早期診断と薬物治療 Update～アプレミラストの位置づけ～」

共催：アムジェン株式会社

座長：土橋 浩章（香川大学医学部附属病院 膠原病・リウマチ内科）

LS2-1 「乾癬性関節炎とアプレミラストについて」

○八田 和大

天理よろづ相談所病院 総合内科・膠原病センター

14:10~15:10 一般演題（口演）1 「体軸性脊椎関節炎」

座長：多田久里守（順天堂大学医学部 膠原病内科）

O1-1 「臨床個人調査票からみた我が国における強直性脊椎炎の実態」

○富田 哲也^{1,2)}、松原 優里²⁾、中村 好一²⁾

¹⁾ 大阪大学大学院医学系研究科運動器バイオマテリアル学、

²⁾ 自治医科大学地域医療学センター

O1-2 「高位頸椎の破壊性関節炎を認めた強直性脊椎炎の一例」

○平田 絢子、片桐 翔治、高倉 悠人、井上 有希、武中 さや佳、伊東 秀樹、
今村 宗嗣、小倉 剛久、亀田 秀人

東邦大学医学部内科学講座膠原病学分野（大橋）

O1-3 「経過中に顕微鏡的多発血管炎の診断に至った付着部炎を呈する体軸性脊椎関節炎の1症例」

○長尾 菜摘、小橋川 剛、八子 徹、矢部 寛樹、南家 由紀、小竹 茂

自治医科大学附属さいたま医療センター

O1-4 「体軸性脊椎関節炎の疾患活動性マーカーとしての血清 Leucine-Rich Alpha-2 Glycoprotein の可能性について」

○吉川 卓宏、田村 誠朗、古川 哲也、橋本 哲平、森本 麻衣、東 直人、
松井 聖

兵庫医科大学病院アレルギー・リウマチ内科

O1-5 「体軸病変を有する脊椎関節炎（SpA）と掌蹠膿疱症性骨関節炎（PAO）患者で有意に高頻度を示した HLA-B54、61」

○答島 章公¹⁾、鈴江 愛²⁾、山田 祐嗣³⁾、鹿島 正弘³⁾、吉田 直之³⁾、
高見 博文³⁾、前田 徹³⁾

¹⁾ 阿南医療センター リウマチ科、²⁾ 阿南医療センター 内科、

³⁾ 阿南医療センター 整形外科

01-6 「三次元仮想空間を使用した体軸関節の可視化の有用性」

○しえーん ぴーたー¹⁾、東 孝典²⁾、小林 茂人³⁾

¹⁾ 北海道大学病院 国際医療部、²⁾ あずまリウマチ・内科クリニック、

³⁾ 順天堂越谷病院

17:00~18:00 イブニングセミナー 2 「脊椎関節炎の基礎から臨床」

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

座長：西本 憲弘（大阪リウマチ・膠原病クリニック）

ES2-1 「The translational Immunology of IL-17A in Human SpA-From the Enthesis to the clinic」

○Dennis McGonagle

Investigative Rheumatology Leeds Institute of Rheumatic & Musculoskeletal
Medicine University of Leeds

第 1-2 会場前（ホワイエ）

18:15~19:00 一般演題（ポスター）

P1-1 「X線所見を伴う強直性脊椎炎患者における脊椎の構造的変化の進行に対するイキセキズマブ 2 年投与の影響（COAST-Y 試験）」

○許斐 綾子（non-author presenter）¹⁾、van der Heijde Désirée²⁾、
Østergaard Mikkel³⁾、Reveille John D.⁴⁾、Baraliakos Xenofon^{5,6)}、
Kronbergs Andris⁷⁾、Sandoval David M.⁷⁾、Li Xiaoqi⁷⁾、Carlier Hilde⁷⁾、
Adams David H.⁷⁾、Maksymowych Walter P.⁸⁾

¹⁾ 日本イーライリリー株式会社、

²⁾ Department of Rheumatology, Leiden University Medical Centre, Leiden,
Netherlands、

³⁾ Copenhagen Center for Arthritis Research, Center for Rheumatology and
Spine Diseases, Rigshospitalet, University of Copenhagen, Denmark、

⁴⁾ Division of Rheumatology and Clinical Immunogenetics, University of
Texas-McGovern Medical School, Houston, USA、

⁵⁾ Ruhr-University Bochum, Bochum, Germany、

⁶⁾ Rheumazentrum Ruhrgebiet, Herne, Germany、

⁷⁾ Eli Lilly and Company, Indianapolis, USA、

⁸⁾ Department of Medicine, University of Alberta, Edmonton, Canada

P1-2 「寛解に達した体軸性脊椎関節炎患者を対象としたイクセキズマブの投与継続 vs 中止による治療効果維持の評価 (COAST-Y 試験)」

○富田 哲也¹⁾、Landewé Robert B.M.²⁾、Gensler Lianne S.³⁾、Poddubnyy Denis⁴⁾、Rahman Proton⁵⁾、Hojnik Maja⁶⁾、Park So Young⁶⁾、Liu Leage Soyi⁶⁾、Van den Bosch Filip⁷⁾

¹⁾ 大阪大学大学院医学系研究科 運動器バイオマテリアル学、

²⁾ Department of Clinical Immunology and Rheumatology, Amsterdam Rheumatology and Immunology Center, Amsterdam, Netherlands、

³⁾ Department of Medicine, University of California San Francisco, San Francisco, USA、

⁴⁾ Charité University Medicine, Hindenburgdamm, Germany、

⁵⁾ Memorial University of Newfoundland, St. John's, Canada、

⁶⁾ Eli Lilly and Company, Indianapolis, USA、

⁷⁾ Department of Internal Medicine and Pediatrics, Ghent University, VIB Center for Inflammation Research, Ghent, Belgium

P1-3 「活動性強直性脊椎炎患者におけるウパダシチニブの有効性及び安全性：オープンラベル継続投与 1 年間の結果」

○岸本 暢将¹⁾、Deodhar Atul²⁾、van der Heijde Désirée³⁾、Sieper Joachim⁴⁾、van den Bosch Filip⁵⁾、Maksymowych Walter P.⁶⁾、Kim Tae-Hwan⁷⁾、Ostor Andrew⁸⁾、Combe Bernard⁹⁾、Sui Yunxia¹⁰⁾、Wang Xin¹⁰⁾、Chu Alvina D.¹⁰⁾、Song In-Ho¹⁰⁾

¹⁾ 杏林大学医学部 腎臓・リウマチ膠原病内科、

²⁾ Oregon Health & Science University、³⁾ Leiden University Medical Center、

⁴⁾ Charité Universitätsmedizin Berlin、⁵⁾ Ghent University Hospital、

⁶⁾ University of Alberta、⁷⁾ Hanyang University Hospital for Rheumatic Diseases、

⁸⁾ Cabrini Medical Centre and Monash University、⁹⁾ CHU Montpellier、¹⁰⁾ AbbVie Inc.

P1-4 「抗 IL17 阻害薬使用後に潰瘍性大腸炎 (UC) を合併した脊椎関節炎の一例」

○八田 和大

天理よろづ相談所病院 総合内科

P1-5 「右大腿近位の大腿筋膜張筋の付着部炎で発症した PsA の一例」

○公文 義雄¹⁾、宮崎 延裕²⁾、小笠原 真沙実¹⁾、吉田 剛¹⁾、中山 修一¹⁾

¹⁾ (社医) 近森会近森病院 リウマチ・膠原病内科、

²⁾ (社医) 近森会近森病院 放射線科

P1-6 「名古屋より大阪へ移動した乾癬性関節炎の一症例」

○仲田 公彦

東大阪病院 整形外科

P1-7 「乾癬性関節炎患者に対する TNF 阻害薬および MTX との比較における IL-17 阻害薬の有効性」

○土橋 浩章¹⁾、島田 裕美¹⁾、杉原 幸一¹⁾、脇谷 理沙¹⁾、加藤 幹也¹⁾、宮城 太一¹⁾、仙波 利奈¹⁾、水崎 旬音¹⁾、野村 優美²⁾、亀田 智広¹⁾、中島 崇作¹⁾

¹⁾ 香川大学医学部附属病院 膠原病・リウマチ内科、

²⁾ 香川大学医学部附属病院 整形外科

P1-8 「関節症性乾癬患者対象ウパダシチニブ第3相試験での全体及び日本人集団の56週有効性と安全性データ」

○岸本 暢将¹⁾、Iain McInnes²⁾、加藤 弘士³⁾、Marina Magrey⁴⁾、Joseph F. Merola⁵⁾、森田 明理⁶⁾、Cesar Francisco Pacheco Tena⁷⁾、Derek Haaland⁸⁾、Liang Chen³⁾、Yuanyuan Duan³⁾、Patrick Zueger³⁾、Jianzhong Liu³⁾、Ralph Lippe⁹⁾、Aileen Pangan³⁾、Frank Behrens¹⁰⁾

¹⁾ 杏林大学医学部 腎臓・リウマチ膠原病内科、

²⁾ University of Glasgow, College of Medical Veterinary and Life Sciences, Glasgow, United Kingdom、

³⁾ AbbVie Inc, North Chicago, United States of America、

⁴⁾ MetroHealth Medical Center, Case Western Reserve University School of Medicine, Cleveland, United States of America、

⁵⁾ Harvard Medical School, Division of Rheumatology, Boston, United States of America、

⁶⁾ 名古屋市立大学 大学院医学研究科 加齢・環境皮膚科学、

⁷⁾ Universidad Autonoma de Chihuahua, Facultad de Medicina, Chihuahua, Mexico、

⁸⁾ The Waterside Clinic, Barrie, Canada、

⁹⁾ AbbVie Deutschland GmbH & Co. KG, Wiesbaden, Germany、

¹⁰⁾ Goethe University & Fraunhofer IME-TMP and CIMD, Frankfurt, Germany

P1-9 「関節炎先行乾癬性関節炎と推察される末梢性脊椎関節炎の一例」

○上野 明子¹⁾、勝山 恵理^{1,2)}、檜崎 真理子^{1,2)}、山村 昌弘¹⁾

¹⁾ 岡山済生会総合病院 リウマチ・膠原病センター、

²⁾ 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 腎・免疫・内分泌代謝内科学

P1-10 「生物学的製剤に抵抗性を示す乾癬性関節炎患者におけるウパダシチニブ試験での全体及び日本人集団の56週有効性と安全性データ」

○辻 成佳¹⁾、Philip J Mease²⁾、Apinya Lertratanakul³⁾、Kim Papp⁴⁾、Filip Van den Bosch⁵⁾、山崎 研志⁶⁾、Eva Dokoupilova⁷⁾、Mauro Keiserman⁸⁾、Xianwei Bu³⁾、Liang Chen³⁾、Reva Mccaskill³⁾、Patrick Zueger³⁾、Erin McDearmon-Blondell³⁾、Aileen Pangan³⁾、William Tillet⁹⁾

¹⁾ 大阪南医療センター 免疫異常疾患研究室/リウマチ・膠原病・アレルギー科、

²⁾ Swedish Medical Center/Providence St. Joseph Health and University of Washington, Rheumatology, Seattle, United States of America、

³⁾ AbbVie Inc, Immunology, North Chicago, United States of America、

⁴⁾ Papp Clinical Research and Probity Medical Research, Dermatology, Waterloo, Canada、

⁵⁾ Ghent University, VIB Center for Inflammation Research, Internal Medicine and Pediatrics, Ghent, Belgium、

⁶⁾ 東北大学大学院医学系研究科 皮膚科学分野、

⁷⁾ Medical Plus, s.r.o., Uherske Hradiste, Masaryk University, Pharmaceutical Technology, Brno, Czech Republic、

⁸⁾ Pontifical Catholic University, School of Medicine, Porto Alegre, Brazil、

⁹⁾ Royal National Hospital For Rheumatic Diseases, Rheumatology, Bath, United Kingdom

P1-11 「乾癬性関節炎におけるロイシンリッチ α -2 グリコプロテイン（血清 LRG）測定の意味」

○辻 成佳¹⁾、高見 賢司²⁾、橋本 淳³⁾、野口 貴明³⁾、平尾 眞²⁾、東山 眞里⁴⁾、
富田 哲也⁵⁾

¹⁾ NHO大阪南医療センター 臨床研究部 免疫異常疾患研究室 リウマチ科、

²⁾ 大阪大学 整形外科、³⁾ NHO大阪南医療センター 整形外科、

⁴⁾ 日本生命病院 皮膚科、⁵⁾ 大阪大学 運動器バイオマテリアル学

P1-12 「掌蹠膿疱症性骨関節炎に対するグセルクマブの治療効果について」

○辻 成佳¹⁾、富田 哲也²⁾、高見 賢司³⁾、橋本 淳¹⁾、野口 貴明¹⁾

¹⁾ NHO大阪南医療センター 臨床研究部 免疫異常疾患研究室 リウマチ科、

²⁾ 大阪大学 運動器バイオマテリアル学、³⁾ 大阪大学 医学部 整形外科学

P1-13 「東京医科大学 皮膚科における掌蹠膿疱症に対するグセルクマブ投与患者の検討」

○阿部 名美子、小林 知子、森 美穂、川上 洋、飛田 璃恵、原田 和俊、
大久保 ゆかり

東京医科大学 皮膚科学分野

P1-14 「乾癬関節炎患者における人工知能による画像診断支援システムの構築（中間報告）」

○辻 良香¹⁾、川尻 真也¹⁾、辻 創介¹⁾、荒井 研一²⁾、小林 透³⁾、荒牧 俊幸⁴⁾、
松井 聖⁵⁾、藤川 敬太⁶⁾、中込 大樹⁷⁾、辻 成佳⁸⁾、岡野 匡志⁹⁾、川上 純¹⁾

¹⁾ 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻

リウマチ・膠原病内科学分野、

²⁾ 長崎大学情報データ科学部、³⁾ 長崎大学工学部工学科情報工学コース、

⁴⁾ 佐世保中央病院 リウマチ・膠原病センター、

⁵⁾ 兵庫医科大学内科学リウマチ・膠原病科、⁶⁾ 諫早総合病院リウマチ科、

⁷⁾ 山梨大学医学部附属病院 リウマチ膠原病内科、

⁸⁾ 大阪南医療センター リウマチ・膠原病・アレルギー科、

⁹⁾ 大阪市立大学大学院医学研究科整形外科学

P1-15 「乾癬性関節炎/掌蹠膿疱症性骨関節炎/SAPHO 症候群における HLA B27 陽性率について」

○高見 賢司¹⁾、辻 成佳²⁾、東山 眞理³⁾、橋本 淳²⁾、平尾 眞¹⁾、富田 哲也⁴⁾、
野口 貴明²⁾

¹⁾ 大阪大学 医学部 整形外科学講座、²⁾ NHO大阪南医療センター リウマチ科、

³⁾ 日本生命病院 皮膚科、⁴⁾ 大阪大学 運動器バイオマテリアル学

P1-16 「線維筋痛症と気象関連痛（気象痛）」

○三木 健司^{1,2)}、林 和寛³⁾、行岡 正雄²⁾

¹⁾ 大阪行岡医療大学 医療学部 早石病院 疼痛医療センター、

²⁾ 行岡病院 リウマチ科、³⁾ 愛知医科大学 学際的痛みセンター

プログラム

9月12日(日)

第1会場(木曽)

9:00~10:00 **モーニングセミナー1**
「脊椎関節炎の合併症マネージメント」

共催：田辺三菱製薬株式会社

座長：秋岡 親司（京都府立医科大学）
谷口 義典（高知大学）

MS1-1 「眼の所見から関節炎を診断する」

○丸山 和一^{1,2)}

¹⁾ 大阪大学 医学系研究科 視覚情報制御学寄附講座、

²⁾ 大阪大学 先導的学際研究機構 生命医科学融合フロンティア部門

MS1-2 「Positioning TNF-alpha inhibitors in the treatment of inflammatory bowel disease from the perspective of pathophysiology」

○仲瀬 裕志

札幌医科大学医学部 消化器内科学講座

10:10~11:40 **シンポジウム2**

「臨床試験で有効性を証明できなかった要因を探究する」

座長：岸本 暢将（杏林大学医学部 腎臓・リウマチ膠原病内科）
緒方 篤（大阪はびきの医療センター アレルギー内科）

S2-1 「脊椎関節炎に対する IL-6 阻害剤は効かないのか？」

○西本 憲弘^{1,2)}、村上 美帆^{1,2)}

¹⁾ 大阪リウマチ・膠原病クリニック、²⁾ 東京医科大学医学総合研究所難病分子制御学

S2-2 「T細胞共刺激分子調節薬（アバタセプト）」

○田村 直人

順天堂大学医学部膠原病内科

S2-3 「IL-23 阻害薬と体軸関節炎—強直性脊椎炎と乾癬性関節炎の有効性の差異」

○森田 明理

名古屋市立大学大学院 医学研究科 加齢・環境皮膚科学

11:50~12:20 **総会・AbbVie 受賞**

12:30~13:30 **ランチオンセミナー 3**

「最新情報アップデート「乾癬性関節炎・体軸性脊椎関節炎治療」

共催：日本イーライリリー株式会社

座長：富田 哲也（大阪大学）
岡本 奈美（大阪労災病院）

LS3-1 「PsA マルチドメインにおける IL-17 の役割と治療戦略～体軸性病変のトピックも踏まえて～」

○加藤 将
北海道大学病院内科II

LS3-2 「体軸性脊椎関節炎の治療～IL-17 阻害薬を中心に～」

○多田 久里守
順天堂大学医学部 膠原病内科

13:40~14:10 **成果報告会**

共催：日本イーライリリー株式会社

座長：山村 昌弘（岡山済生会総合病院）

1 「乾癬関節炎患者における人工知能による画像診断支援システムの構築」

○川上 純
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻

2 「日本人の強直性脊椎炎患者の臨床的特徴を明らかにするための多施設共同研究(JASTIS Study) 中間報告 第2報」

○田村 直人
順天堂大学医学部 膠原病内科

3 「ショットガンメタゲノム解析による乾癬性関節炎若年患者の腸内環境の解析」

○秋岡 親司
京都府立医科大学大学院医学研究科 小児科学

14:20~15:20 **一般演題（口演）2「乾癬性関節炎」**

座長：森田 明理（名古屋市立大学大学院医学研究科 加齢・環境皮膚科学）

O2-1 「関節炎が先行する乾癬性関節炎の臨床的特徴」

○小荒田 秀一¹⁾、副島 幸子²⁾、前崎 哲宏²⁾、小野 行秀²⁾、堺 真梨子³⁾、丸山 暁人³⁾、赤星 光輝³⁾、多田 芳史³⁾

¹⁾ 国際医療福祉大学 福岡保健医療学部 医学検査学科、

²⁾ 高邦会高木病院 リウマチ・膠原病内科、³⁾ 佐賀大学 膠原病・リウマチ内科

02-2 「乾癬性関節炎において関節滑膜炎は関節破壊と相関する」

○山田 祐太郎^{1,2,3,4)}、乾 健太郎²⁾、岡野 匡志¹⁾、万代 幸司²⁾、真本 建司¹⁾、
小池 達也³⁾、立石 千晴⁴⁾、鶴田 大輔⁴⁾、中村 博亮¹⁾

¹⁾ 大阪市立大学大学院医学研究科整形外科学教室、²⁾ 済生会中津病院整形外科、

³⁾ 白浜医療福祉財団骨リウマチ疾患探索研究所、

⁴⁾ 大阪市立大学大学院医学研究科皮膚科

02-3 「末梢関節炎を伴う乾癬性関節炎患者における手指の単純 X 線写真変化と患者報告アウトカムとの関連—西日本乾癬レジストリより—」

○鶴田 紀子^{1,2,3)}、今福 信一^{2,3)}、西日本炎症性皮膚疾患研究会³⁾

¹⁾ 北九州市立八幡病院 皮膚科、²⁾ 福岡大学 医学部 皮膚科学教室、

³⁾ 西日本炎症性皮膚疾患研究会

02-4 「抗 Mi2 抗体陽性患者にみられた骨びらんを伴う乾癬性関節炎様関節病変 乾癬性関節炎か、筋炎関連関節痛か」

○八田 和大

天理よろづ相談所病院 総合内科

02-5 「無痛性の指趾炎で発症した幼児期発症乾癬性関節炎の 2 例；4 歳未満児における ETN 使用の安全性も含めて」

○杉田 侑子¹⁾、岡本 奈美^{1,2)}、大関 ゆか¹⁾、謝花 幸祐^{1,3)}、芦田 明¹⁾

¹⁾ 大阪医科薬科大学 医学部 小児科学教室、

²⁾ 労働者健康安全機構 大阪労災病院 小児科、³⁾ 第一東和会病院 小児科

02-6 「生物学的製剤に治療抵抗性の皮膚病変を有する乾癬性関節炎に対して、セルトリズマブペゴルへのスイッチが有効であった一例」

○加藤 幹也、仙波 利奈、水崎 旬音、杉原 幸一、宮城 太一、脇谷 理沙、
島田 裕美、中島 崇作、亀田 智広、土橋 浩章

香川大学医学部 血液・免疫・呼吸器内科学

15:20~15:30 **閉会の辞**

第 2 会場 (淀)

9:00~10:00 **モーニングセミナー 2 「乾癬性関節炎の最新治療戦略」**

共催：アッヴィ合同会社

座長：門野 夕峰（埼玉医科大学 整形外科・脊椎外科）

神田 浩子（東京大学医学部附属病院 アレルギー・リウマチ内科）

MS2-1 「乾癬性関節炎の病態と JAK 阻害薬」

○池田 啓

千葉大学医学部附属病院 アレルギー・膠原病内科

MS2-2 「乾癬性関節炎の新たな治療選択肢」

○土橋 浩章

香川大学医学部附属病院 膠原病・リウマチ内科

12:30~13:30 ランチョンセミナー 4 「脊椎関節炎治療 up to date」

共催：協和キリン株式会社

座長：松井 聖（兵庫医科大学 糖尿病内分泌・免疫内科学）

LS4-1 「体軸性脊椎関節炎の病態と IL-17 阻害療法」

○田村 直人

順天堂大学医学部膠原病内科

14:20~15:20 一般演題（口演）3 「SpA および SpA 類縁疾患」

座長：松井 聖（兵庫医科大学糖尿病内分泌・免疫内科学）

03-1 「扁桃摘出を施行した扁桃炎に関連した非化膿性関節炎（infection-related arthritis）（扁桃炎に伴う反応性関節炎）」

○小林 茂人¹⁾、木田 一成¹⁾、谷口 義典²⁾、多田 久里守³⁾、林 絵利³⁾、井上 久⁴⁾、田村 直人³⁾

¹⁾ 順天堂大学医学部附属 順天堂越谷病院 内科（リウマチ・膠原病）、

²⁾ 高知大学医学部 内分泌代謝・腎臓内科（第2内科）、

³⁾ 順天堂大学医学部附属順天堂医院 膠原病・リウマチ内科、

⁴⁾ 順天堂大学医学部附属順天堂医院 整形外科・スポーツ診療科

03-2 「レセプトデータベースを用いた掌蹠膿疱症及び掌蹠膿疱症性関節炎患者の検討」

○武田 芳樹、平野 宏文、大久保 ゆかり

東京医科大学 医学部 皮膚科学講座

03-3 「BCG 膀胱内注入療法を施行された日本人膀胱癌患者における反応性関節炎の発症率および HLA 表現型の検討（続報）」

○西川 浩文¹⁾、谷口 義典¹⁾、猪谷 哲司¹⁾、辛島 尚²⁾、吉永 泰彦³⁾、小林 茂人⁴⁾、寺田 典生¹⁾

¹⁾ 高知大学 医学部 内分泌代謝・腎臓膠原病内科/リウマチセンター、

²⁾ 高知大学 医学部 附属病院 泌尿器科、

³⁾ 倉敷成人病センター リウマチ膠原病センター、

⁴⁾ 順天堂大学 医学部 附属順天堂越谷病院 リウマチ内科

03-4 「無菌性下顎骨骨髓炎とご瘡を伴う SAPHO 症候群の治療前後における半定量骨シンチグラフィで著明な集積低下を認めた 1 例」

○皆川 侑子、田村 誠朗、吉川 卓宏、東 直人、松井 聖

兵庫医科大学病院 アレルギー・リウマチ内科

03-5 「当院における掌蹠膿疱症性骨関節炎患者の臨床的特徴についての解析」

○林 絵利¹⁾、多田 久里守¹⁾、小林 茂人²⁾、井上 久¹⁾、田村 直人¹⁾

¹⁾ 順天堂大学 医学部 膠原病内科、²⁾ 順天堂越谷病院 内科

03-6 「DSS 内服による SKG マウスの末梢性 SpA 病態では、真菌より細菌の translocation が関与し、脾臓では Th17 より Th1 の割合が増加する」

○田淵 裕也¹⁾、辻 英輝¹⁾、鬼澤 秀夫²⁾、北郡 宏次¹⁾、秋月 修治¹⁾、中嶋 蘭¹⁾、村上 孝作³⁾、大西 輝²⁾、吉藤 元¹⁾、田中 真生²⁾、橋本 求⁴⁾、森信 暁雄¹⁾

¹⁾ 京都大学大学院 医学研究科 臨床免疫学、

²⁾ 京都大学大学院 医学研究科 リウマチ性疾患先進医療学、

³⁾ 京都大学大学院 医学研究科附属 がん免疫総合研究センター、

⁴⁾ 大阪市立大学大学院 医学研究科 膠原病内科学